

公募情報 令和4年度「ゲノム医療実現バイオバンク利活用プログラム（ゲノム医療実現推進プラットフォーム・社会共創推進領域）」に係る公募について

amed.go.jp/koubo/14/01/1401B_00017.html

基本情報

公募
の段
階

公募

開発
フェ
ーズ

基礎的,非臨床研究・前臨床研究,該当なし

分野

ゲノム・データ基盤プロジェクト

公募
締め
切り

令和4年7月5日（火） 正午【厳守】

研究公正・業務推進部 研究公正・社会共創課 ゲノム医療実現バイオバンク利活用プログラム（ゲノム医療実現推進プラットフォーム・社会共創推進領域）担当

住所: 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-1 読売新聞ビル21F 国立研究開発法人日本医療研究開発機構

E-mail: genome-elsi"AT"amed.go.jp

お問
い合
わせ
先

備考:

※お問い合わせは必ずE-mailでお願い致します。（E-mailは上記アドレス“AT”の部分を@に変えてください）

公募内容

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）では、令和4年度「ゲノム医療実現バイオバンク利活用プログラム（ゲノム医療実現推進プラットフォーム・社会共創推進領域）」に係る研究開発課題を以下の要領で公募します。各公募研究開発課題の詳細は公募要領をご参照ください。

分野等、公募研究開発課題

研究開発費
の規模
（間接経費
を含まず）

研究開
発実施
予定期
間

新規採
択課題
予定数

分野等、公募研究開発課題	研究開発費 の規模 (間接経費 を含まず)	研究開 発実施 予定期 間	新規採 択課題 予定数
1 ゲノム医療・研究への患者・市民参画（PPI）推 進及びリテラシー向上のための基盤構築	1課題当 り年間 23,000千円 (上限)	最長3 年 令和4 年度～ 令和6 年度	0～1課 題程度

- ・（注1）研究開発費の規模等はおおよその目安となります。
- ・（注2）研究開発費の規模及び新規採択課題予定数等は、公募開始後の状況等により変動することがあります。大きな変動があった場合には、全部又は一部の公募研究開発課題について提案書類の受付や課題の採択を取りやめる可能性があります。
- ・（注3）複数の公募研究開発課題への応募は認められますが、研究費の不合理な重複及び過度の集中に該当しないことを確認するため、同時に応募した研究開発課題の情報を研究開発提案書の該当欄へ必ず記載してください。また、応募中の研究開発課題が採択された場合は、速やかにAMEDの本事業担当課に報告してください。

事業概要

本事業「ゲノム医療実現バイオバンク利活用プログラム（Biobank - Construction and Utilization biobank for genomic medicine REalization: B-Cure）」（以下、「B-Cure」という）は、「医療分野の研究開発において、ゲノム・データ基盤の整備を推進するとともに、全ゲノム解析等実行計画等の実行により得られるデータの利活用を促進することで、ライフステージを俯瞰して遺伝子変異・多型と疾患の発症との関連等から疾患の発症・重症化予防、診断、治療等に資する研究開発を推進し、病態解明を含めたゲノム医療、個別化医療の実現を目指す」というゲノム医療協議会において示された方針を嚆矢とし、令和3年度に開始されました。

B-Cureは4つのプログラムから構成されますが、本公募に係る「ゲノム医療実現推進プラットフォーム」は、ゲノム医療協議会の前身であるゲノム医療実現推進協議会による「中間とりまとめ」（平成27年7月）での提言を踏まえ、ゲノム医療の実現を目指し、既存のバイオバンク等を研究基盤・連携のハブとして再構築するとともに、その研究基盤を利活用した目標設定型の先端ゲノム研究開発を一体的に推進するものとして平成28年度に開始した「ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業」を前身とするプログラムです。

本公募では、「誰もがゲノム医療を受け、その際に生じたゲノム情報等が適正に保管・利活用されることでゲノム医療研究を推進する社会」（以下、「ゲノム医療・研究推進社会」という。）の到来に備えるとともに、「数百万人規模以上のゲノム情報等を利活用できる、ゲノム医療・研究プラットフォームの形成」が国民の安全・安心を確保しつ

つ、国民の理解・信頼を得ながら、倫理的・法的・社会的にも妥当なしかたで実現されるために必要な知識や技術等の創出を目指すべく、「ゲノム医療・研究 への患者・市民参画（PPI）推進及びリテラシー向上のための基盤構築」に関する提案を募集します。

なお、詳細は公募要領をご覧ください。

事業の案内ページ

[ゲノム医療実現バイオバンク利活用プログラム（ゲノム医療実現推進プラットフォーム）](#)

応募資格者

公募要領第2章 2.1をご参照ください。

公募期間

令和4年6月7日（火）～ 令和4年7月5日（火） 正午【厳守】

ヒアリング日程

本公募では、必要に応じて面接審査（ヒアリング）を実施します。ヒアリングを実施する場合は、対象課題の研究開発代表者に対して、原則としてヒアリングの一週間前までに電子メールにてご連絡します。

※ヒアリング対象外の場合やヒアリングを実施しない場合には連絡いたしませんので、採択可否の通知までお待ちください。

面接審査（ヒアリング）：令和4年7月22日（金）（予定）

公募説明会

新型コロナウイルス感染症対策として公募説明会は開催いたしません。

ご質問等がございましたら、ゲノム医療実現バイオバンク利活用プログラム（ゲノム医療実現推進プラットフォーム・社会共創推進領域）担当までE-mailにてお問い合わせください。

E-mail：genome-elsi”AT”amed.go.jp

※上記アドレス“AT”の部分を@に変えてください

応募方法

府省共通研究開発管理システム（e-Rad）を用いてご応募ください。

応募に関する詳細は、「公募要領」をご参照ください。

また、「e-Rad操作マニュアル」は、「e-Radポータルサイト」よりご参照ください。

応募先

選考スケジュール

書面審査：令和4年7月上旬～令和4年7月中旬（予定）

面接審査：令和4年7月22日（金）（予定）

採択可否の通知：令和4年8月上旬（予定）

研究開始：令和4年9月1日（木）（予定）

資料

関連リンク

- [事務処理説明書・様式集（委託研究開発契約）](#)
- [AMED「研究への患者・市民参画（PPI）」](#)

掲載日 令和4年6月7日

最終更新日 令和4年6月7日

Copyright © Japan Agency for Medical Research and Development, All Rights Reserved.